

ドクダミの繁殖力

調布市立飛田給小学校

6年 橋本 菜々子

<きっかけ>

庭にドクダミがたくさん生えていて、おしってもまた生えてきて増えてしまって困っていた。そこで、どうしてドクダミは繁殖力が強いのかを調べたいと思ったから。



<予想>

おしろうとしても、いつもと中で切れてしまうから、切れてしまった下(土の中)に何かひみつがあるのでは?と考えた。

<調べ方>

おしった後に残った根? 茎? をほり出して水さいはいいで変化を観察する。
(※ 地下茎という)

・準備するもの…水そう、糸、ストロー、セロハンテープ

・観察方法…水そうの内側にストローと糸、セロハンテープを使って地下茎を支えるそうちを作る。そして、水そうに水をはり、地下茎を立てて変化を観察する。



<観察結果>

・ 7月25日(1日目) 観察開始日



葉の部分を引きぬいて、切れてしまった地下茎。長さは14.5cmで、枝分かれしている。本当はもっと長かったのだろうし、もっと長くぬきたかたから、と中で切れてしまった。

葉の数…0枚

・ 7月29日(5日目)

地下茎のふしから白く新しい細い根が出てきた。 葉の数…0枚

・ 7月30日(6日目)

芽のようなものか1つ出てきた。 葉の数…0枚

・ 8月1日(8日目)



芽のようなものか2つ出てきた。

葉の数…0枚

・ 8月3日(10日目)

芽のようなものから葉が出てきた。白い根が増え、のびた。 葉の数…1枚

・ 8月5日(12日目)



葉が大きくなり、白い根が増え、のびた。茎からまた新しい芽が出てきた。

葉の数…1枚

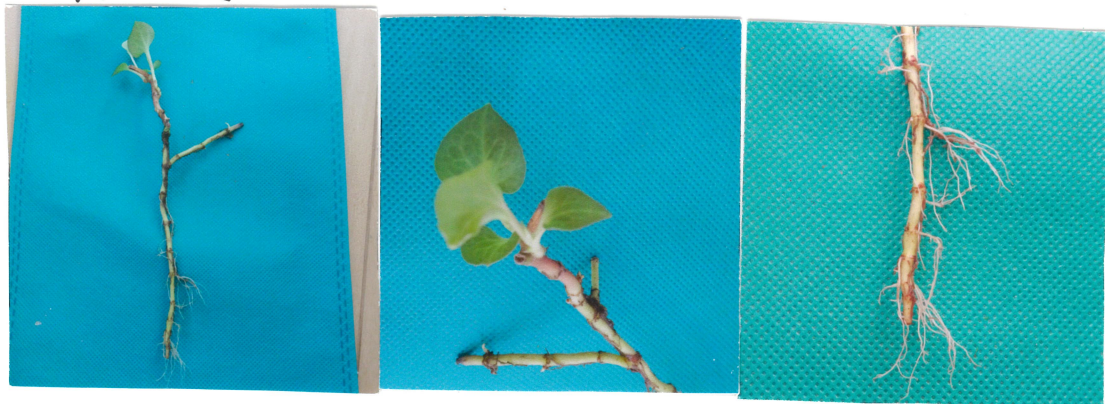
・ 8月11日(18日目)



白い根が増え、もじもじになった。
葉が大きくなって、2枚増えた。

葉の数…3枚

・ 8月18日(25日目)



葉が増え、大きくなった。
白い根が増えた。
新しく葉になろうとしているものが2つできた。

葉の数…4枚

・ 8月23日(30日目)



葉が4枚増えた。その内の2枚は枝分かれした部分から出た。
新しく葉になろうとしているものが1つあった。
白い根が増えた。

葉の数…8枚

・ 8月25日(32日目) 観察最終日



地下茎の長さは変わらないが、葉が生えたので、
全長が16.8cmになった。

葉の数…8枚

1番大きい葉…1.8cm

1番長い根…5.5cm

〈分かったこと〉

予想と同じように、土の中には「地下茎」という部分があり、そこで新たな根や茎、葉を作り、再生していることが分かった。地下茎自体は途中で切れてしまったせいか、のびることはなく、地下茎の土の中から根や茎、葉がどんどん出て、成長した。

〈まとめ〉

今回の研究で、「地下茎は、ドクダミにとって欠かせない存在」ということが分かった。調べてみたところ、地下茎とは、地中にある植物の茎で、養分をたくわえたり、繁殖を手伝ったりする部分」とのことだった。このことから、土の中に地下茎が残っている限り、ドクダミはどんどん増えていくことが分かった。次は、「ドクダミを増やさない方法」について研究して、ぬく時の工夫も調べてみたい。

〈参考文献〉

・ 防草シート.com <https://www.bousou-sheet.com>

・ goo辞書「地下茎とは？」 <https://dictionary.goo.ne.jp>